

### 3 対話内容

対象は、「市営住宅跡地への複合施設の整備」及び「施設整備により生じる跡地利用」です。どちらか一方の提案でも構いません。

施設規模（面積など）については、現時点で決定しておりません。施設規模なども含め対話をさせていただきます。

#### ●主なお聞きしたい内容

##### （1）市営住宅跡地

###### ア 施設の配置について

- ・1階を保育園、2階以上をコミュニティ施設（垂直展開）
- ・保育園とコミュニティ施設を左右に振り分けなど（水平展開）

###### イ 施設の配置により想定される効果や課題について

- ・多世代の交流などによる地域活性化、保育園の安全性の確保 など

###### ウ 効果的な施設運営について

- ・コミュニティ施設の交流室を、時間帯によって対象者を変える（午前中は未就学児、午後は児童・生徒、夜間は成人など）

など

###### エ 建設手法について（敷地含む）

- ・PFI、区分所有、民設民営、定期借地、敷地の購入 など

###### オ 運営手法について

- ・保育園の民営化 など

###### カ テナントスペース（物販店舗・福祉施設など）の可能性について

###### キ 事業費・資金計画について

###### ク 地域貢献について

###### ケ その他想定できる活用方法の提案について

##### （2）施設整備により生じる跡地

###### ア 民間活力導入の可能性について

- ・市場的価値、設置の可能性がある施設（物販店舗・宅地など）

###### イ 事業費・資金計画について

###### ウ 地域貢献について

###### エ その他想定できる活用方法の提案について

※上記の黒点（・）で示した事項については、あくまで例示として記載しているものです。

提案の際は、広い視点で検討していただいて構いません。

●複合施設整備に関する留意事項

複合施設は、地域住民が集まる施設と保育園が相互に関わり合い、「1 + 1 が 2 以上の効果を生む」施設を目指しています。

曾野木地域で開催したワークショップ等の意見を踏まえ、複合施設の整備にあたっては、下記の機能を有するものを前提とします。

- (1) コミュニティ活動等を行える機能およびコミュニティ協議会の事務室

※既存の集会場「鐘木会館」を廃止し、複合施設で対応

- (2) 保育園

曾野木・第二曾野木保育園を統合した保育園（定員数は 120～160 人程度を想定）

- (3) こどもの居場所機能、多世代交流機能

※既存の老人憩の家「曾野木荘」を将来廃止するため、風呂以外の機能を複合施設で対応

- (4) 一時的な避難所機能

- (5) 駐車場、駐輪場、区バス接続スペース

●対話の進め方

参加された民間事業者等の皆様から上記項目について、一括してご説明いただき、その後、市側から質問等をさせていただきます。

なお、一部の項目・内容だけでの提案でも構いません。